



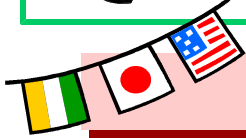
緑の風



初めての運動会



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～



「雨二モマケズ」・・・運動会ができました

やるかやらないかを悩み、やりながらもどうするかを相談しながら、お家の皆さんにも何度も大移動をお願いしながら、どうにか徒競走と芸走まではできました。学校としても、想定外の雨天の連続で、予備日まで実施不可能という状況に悩みました。案内が遅れてお子さんの競技に間に合わなかった学年もあり、本当に失礼いたしました。見たかったのに見られない場面や、他にも、様々なご迷惑をおかけしてしまったことを、この紙面を借りて、深くお詫び申し上げます。

それでも、「子どもたちの学校行事」としての「運動会」は成功だったと考えています。中でも、6年生が一丸となって、各色の応援練習を盛り上げたことは、とても大きな一歩だと思えます。前日の朝の初練習では、もじもじしていた6年生が、当日の朝には、勝手に放送で集合を呼びかけ始めていました。あの「スイッチ・オン」の瞬間は、これまでとこれからの人生の中で大切な時間だったと思えます。



運動会



2年ぶりに芸術鑑賞会もできました！



文化庁の「令和3年度文化芸術による子供育成総合事業（芸術家の派遣事業）」に応募して、市内の六つの小学校で実施しています。高い芸術性や情操を育みたいという願いで計画しました。横堀の多くの子どもたちが、自分の目でプロの演奏する木管楽器や弦楽器の音色に触れるのは初めての経験だったようです。コロナ禍で中止も検討しましたが、8人の演奏者には今週になってからPCR検査を受けていただき、全員から「陰性証明」を提出してもらいました。「本物に触れる」という体験から、“自分の選んだ道を生きる”ということの大切さや難しさについても考えるきっかけになってほしいと思います。



寒くなりました 気温に合わせた衣服の調整を

鳥海山の初雪の便りも耳にして、一気に冬の気配が近くなりました。学校でも、各学級で指導しますが、各ご家庭でも子どもたちの「着るもの」について、休みの日にでもお話してあげてください。

- ▲下着の上にトレーナー1枚だけで、脱ぎ着の「調整」ができない。
- ▲寒い日に素足丸出しで、寒がっている。
- ▲首のあたりがすかすかで、登下校がつらそう。
- ▲教室に入っても、寒くてジャンパーや防寒着を着ている。

【基本形の例】

- 上・・・上着は、2枚！（長袖シャツ+トレーナーやセーター）
- 下・・・暖かい下着を！（寒さに応じてタイツやスパッツの着用）
- 外・・・ジャンパーやコートの着用を！



牛乳パック回収のお礼として プレゼントをもらいました

本校では、毎日の給食に出る牛乳の紙パックを一人一人がきれいに洗って、乾かして、リサイクル業者さんに渡す活動をしています。そこで、大仙市学校給食総合センターさんを通じて、「有限会社高德商店様」から、トイレットペーパーを2パックいただきました。校内で使わせていただきます。後期は児童会でも『節電』を働きかけています。このような、日々の小さな活動の積み重ねこそ、自分でできる“SDGs”ですね。



みんなのがんばり紹介



ドンパンカップ 優勝 「横堀・協和・高梨」合同チーム
 秋田県小学生選抜チーム野球大会 優勝 「大仙ビックフィールド」
 マイティー・ノースの6年生が、合同チームや選抜チームにも参加して、
 またまた“優勝”です。おめでとうございます。
 6年後のドラフト会議を楽しみにしています。